



Vol. 14

牧 裕子 さん (介護職 14年目)



◆ デイサービス八重の一日 ◆

※写真撮影のためマスクを外しています

午前	8:00	
	9:00	お出迎え
	10:00	健康チェック 体操・運動 入浴・趣味活動
	11:00	
	12:00	口腔体操・昼食・口腔ケア
午後	13:00	体操・運動 入浴・趣味活動
	14:00	レクリエーションイベント
	15:00	おやつ
	16:00	お送り



◆ この介護ファンタジスタがいる施設 ◆

施設名 **◆** デイサービス八重
 住所 **◆** 茨木市総持寺駅前町 11-15
 TEL **◆** 072-665-6168

🔍 介護職に就こうと思ったきっかけはなんですか？

最近「ヤングケアラー」という言葉を聞くことがあると思いますが、私自身も、小学生の頃から母が入退院を繰り返しているなかで、家事や母の介護をしていました。そんな中、私が25歳のときに母が亡くなったのですが、「もっと知識や経験があれば、母に良いケアができたのではないか」という後悔があって、介護の資格をとって経験を積むことで、同じように苦しんでいる人の力になりたいという想いで、介護の仕事を選びました。母が亡くなるまでは全く別の仕事を目指していたので、25歳から勉強を始め、ヘルパー2級の資格を取ったのが始まりでした。

🔍 「デイサービス八重」の特色を教えてください！

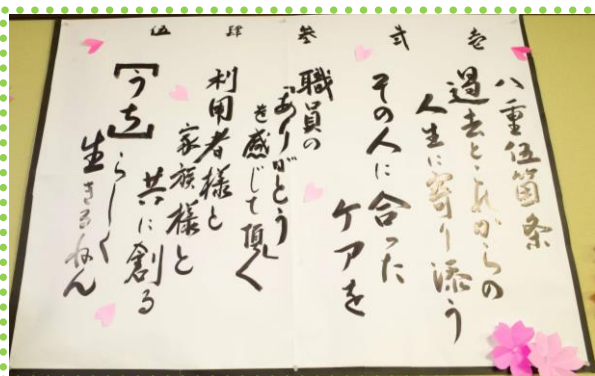
もともと八重のスタッフ全員が10年以上、病院の通所リハビリテーションで働いていたので、介護だけではなく、医療の知識や経験のあるスタッフがそろっています。「みんなで一緒に」というよりは、一人ひとりにスポットを当てたサービスを提供しているので、男性の利用者の方が多いのもそれが理由かもしれません。また、スタッフ同士も長い付き合いなので、チームワークが良く、利用者の方への細やかな気配りができる点も強みです。普段仕事をしていたら利用者の方から「ありがとう」と言われることがあるのですが、私たちも、ケアの機会をいただいていることに感謝しています。その感謝を利用者の方に感じていただきたいという気持ちで働いています。

介護の仕事をしていて、しんどいことはありますか？

体力的にも精神的にもしんどいことはあります。ミスをする、怪我に繋がりがやすい仕事なので、精神的に気を遣いますね。そんな時はスタッフ間で「今日は〇〇さんしんどそうやな」というのを感じたら、お互いに気遣ってフォローしています。八重では、自分がしんどい時には朝の連絡事項でみんなに言うようにしているんです。人間なので、調子の悪い時とか落ち込む事ってあると思いますが、言わないとわからないことって多いですね。スタッフで助け合ったり、時には利用者の方の一言に救われたりします。

利用者の方に言われてうれしかった言葉は？

「気配りができるねえ」と言われるのはうれしいですね。事業所を始めるときに決めた、八重の「伍箇条」があるのですが、その「伍箇条」を利用者の方が褒めてくださったりするんです。私たちの想いを理解していただいているんだと感じてうれしかったですね。やっぱり、利用者の方はスタッフのことを見てくださっていますから。



デイサービス八重の「伍箇条」



休日は何をして過ごしていますか？

コロナ前までは、スタッフ同士でご飯を食べに行ったり、バーベキューしたりしていましたね。最近では家でゆっくりしたり、茨木の北の方は自然がたくさん残っているので、山手の方や、見山の郷までドライブに行ったりしています。

あなたにとって介護の仕事の「魅力」とは？

一人ひとりに合ったケアを見つけていくことにやりがいを感じています。そのためには知識と経験が必要なので、仕事とはいえ、様々な人と関わりながら、私自身日々成長できるのが介護の仕事であり、魅力でもあると思います。

これから介護の仕事に就こうと思われている方へメッセージをお願いします！

本当によく食べてよく眠れる仕事だと思います！（笑）技術面、精神面など、どのような形でも、自分自身を成長させてくれる仕事だと思いますね。

